

滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合

2030年までにプラスチックアメニティの提供を0にする

私たちは、滋賀県下の旅館やホテルなどの宿泊業204軒で構成されている組合です。

コロナ禍で人の移動が止まり、私たち観光業に携わる事業者の多くが休業を余儀なくされた厳しい状況の中、持続可能な社会を見つめなおそうと思いました。滋賀県でも地球温暖化の影響で豪雨災害や竜巻、雪害などが増え、琵琶湖の生態系にも変化を及ぼしています。

私たちの暮らしや産業の発展に欠かすことのできない貴重な資源でもある琵琶湖を守り、次世代に豊かな自然を引き継ぐために、私たちにできることから始めようと考えました。

具体的には、お客様に提供しているプラスチック製で使い捨ての歯ブラシや髭剃り、くしやブラシなどのアメニティが一度きりで捨てられてしまうことを危惧し、これらの削減を目標に掲げました。また、お客様に使い慣れた歯ブラシなどのアメニティをご持参いただき、環境に配慮した新しい形の旅の提案を行い普及させたいと考えております。

2022年度の宿泊客数などから推定したアメニティなどのゴミの調査結果によると、アメニティの提供を0にすることによって廃棄量40トン、CO₂排出量300トンが削減されることが見込まれます。



▲客室設置のメッセージカード



▲アメニティの持参を呼びかけるポスター



▲組合で導入を推奨している代替えアメニティ

滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合

住所: 滋賀県大津市打出浜13-22 TEL: 077-522-2553 FAX: 077-525-1779

HP: <https://www.shiga-ryokan-kumiai.jp/>

設立: 1959年7月

事業の目的: 同業組合

風光明媚な琵琶湖は滋賀県にとって大切な観光資源でもあります。その魅力を後世にも引き継ぐため、お客様に歯ブラシなどのアメニティを持参してもらうように、ご理解ご協力を促し、持続可能な未来のため、美しい滋賀県に多くの観光客が訪れてくださるよう、使い捨てプラスチックの削減を通し、CO₂ネットゼロの取組をすすめてまいりたいと思います。



理事長
前川為夫 さん